

現場説明書等に対する質疑回答書

工事名：鹿児島大学（桜ヶ丘）医歯学総合研究科棟1（Ⅰ期）改修機械設備工事

現場説明書等に対する質疑回答書

工事名： 鹿児島大学（桜ヶ丘）医歯学総合研究科棟 1（Ⅰ期）改修機械設備工事

番号	図番	質 疑 事 項	回 答
1	全般	本工事において、既存の医歯学総合研究科棟 1 は全館無人改修として考えて良いですか。	1～3階および4～9階西側は通常通り運用をしております。別途資料（現場説明書別図4）をご確認ください。
2	全般	4F 天井配管施工時は建築工事にて天井ボード、下地などの撤去は完了していると考えてよろしいですか。	よろしいです。
3	現場説明書別図 1	R8.12.4 までに受水槽室のとりこわし工事を完了させること。とありますが、本工事にて関連する他工事を教えて下さい。撤去並びに改修範囲を教えて下さい。図示願います。	図面（M-033、040、161、177）をご確認ください。
4	特-001	石綿含有材料は、ダクトラッパ、冷温水配管ラッパ、屋内露出配管保温材などの事ですが、図示に記載がありませんので、アスベスト箇所の撤去数量及びバルをご教示下さい。	撤去数量はダクトラッパ（5m 未満）54 箇所、ダクトラッパ（3m 未満）33 箇所、配管IL（20A～40A）364 箇所、配管IL（50A～80A）143 箇所、配管ラッパ（20A～50A）658 箇所、配管ラッパ（80A～100A）107 箇所、配管ラッパ（125A～200A）62 箇所となります。また、アスベストは配管ILがバル2であり、ダクトラッパおよび配管ラッパはバル3です。
5	M-005	FED-R09、R10 のベンチレーターは不要として良いですか。	ベンチレーターを含めてください。修正図面（M-005）をご確認ください。
6	M-022～024	特殊空調設備（プレハブ式断熱バリア低温室）のメカをご教示下さい。	メカ指定はありません。
7	M-035、048	C-1 壁掛壁排水洋風大便器のライニングは別途工事で良いですか。	よろしいです。
8	M-038	高置水槽廻り工事 ステップ1 3.配管仮吊とありますが、具体的な施工方法を教えて下さい。	防水工事が実施できるように、鋼材や木材等で配管を仮支持してください。
9	M-101、110	系統図(M-101)では 4 階床配管部分は撤去対象外となっておりますが、平面図(M-110)では撤去範囲となっております。4 階床配管、並びに 4 階床置ポンプユニット 10 台は撤去対象外として良いですか。	よろしいです。修正図面（M-110）をご確認ください。
10	M-104、110、113	4F 平面図(M110)の AC-4、6、UH-1、7F 平面図(M113)の AC-13,14 は機器表(M104)図示のとおり撤去対象外工事として良いですか。	AC-6 は撤去対象とする。修正図面（M-104、110、113）をご確認ください。

11	M-107、109	機器表(M107)冷温水ポンプ PCW-3、4、5、純水器 WP-1、機器表(M109)蓄熱タンク TH-1、純水補給タンク TN-1 は平面図で図示がないです。撤去対象外工事として良いですか。	撤去対象です。
12	M-102、123、124	8F～9F 平面図(M123、124)にて、動物飼育室(822-2)への給気 100×100、排気 125φタンク 外記載がありますが、系統図(M102)では撤去対象外となっております。系統図を正として撤去対象外として良いですか。	系統図が誤りです。撤去対象としてください。
13	M-126	平面図(M128)の CHP-3、4 は機器表(M126)の CHP-2 として良いですか。	よろしいです。
14	M126、128	クーユニット RHP-3×3 台撤去は本工事ですか。本工事の場合は寸法・重量を教えてください。	本工事対象です。寸法はいずれも 2,060×900×2,040H であり、重量は約 850kg です。
15	M-126	下記撤去機器の外径寸法並びに重量を教えてください。RB-1 吸収式冷温水発生機、CT-1 冷却塔、CDP-1 冷却水ポンプ、CHP-1、2 冷温水ポンプ、RHP-3 クーユニット。	RB-1 吸収式冷温水発生機 (3,700×2,220×3,000H、約 6,900kg)、CT-1 冷却塔 (3,870×4,700×3,540H、約 2,350kg)、CDP-1 冷却水ポンプ (1,185×520×610H、約 250kg)、CHP-1、2 冷温水ポンプ (1,225×505×610H、約 210kg)、RHP-3 クーユニット (上記の通り)
16	M-129	機器廻り点検用足場架台、並びに冷温水発生機用鉄骨架台、冷温水ポンプ用鉄骨架台は本工事の撤去工事範囲でしょうか。	撤去対象です。
17	M-130～131	落下防止用単管・棚ネット張は、5 階からの設置ですが、外部足場は、1 階から設置をする考えでよろしいのでしょうか。設置場所の詳細図面があれば、ご教示下さい。	外部足場は別途建築工事にて設置となります。
18	M-130、131、134	タンク 外、並びに配管撤去後のマルチプレート貫通部の穴埋め補修は別途工事の良いですか。	よろしいです。
19	M-136、137、138、140	9F 平面図(M138)にて、ゼミ室 1 の GH P1-3 は撤去対象外となっております。平面図を正として機器表(M136)の GHP 1-3 台数は 4 台として良いですか。同様に 9 階平面図(M140)にて、女子トイレ EF-902 は撤去対象外となっております。平面図を正として機器表(M137)の EF-902 は撤去対象外として良いですか。	よろしいです。修正図面 (M-136、137) をご確認ください。
20	M-168	R 階平面図記載の給水、蒸気配管は 9 階天井配管として良いですか。また、煙突撤去は別途工事として良いですか。	よろしいです。

21	M-180	キャットウォークは撤去対象外として残置で良いですか。	撤去対象です。
22	M-191～192	歯科用集塵設備撤去のメーカをご教示下さい。	歯科用集塵設備の撤去は本工事対象外であり、本工事対象は一部配管撤去のみです。
23	M-035		図面（M-035）について、朱書き箇所を変更します。